

教育目標

「広く社会に貢献できる人間性豊かな医療専門職を育成する」

1. 医療人としての自覚

医療人として、人の尊厳や人権を尊重し、倫理観や使命感を持った人材を育成する。

2. 疾病や障害に対する専門的知識、技術

科学的根拠に基づいた専門的知識・技術を習得し、臨床に応用できる人材を育成する。

3. 協働、連携による課題解決能力

自らの役割及び他職種の影響を理解し、チームの一員として協働し課題解決できる人材を育成する。

4. 人と向き合えるコミュニケーション力

自身の考えを適切に表現でき、他者の言葉に耳を傾け、誠実に人と向き合えるコミュニケーション力を持った人材を育成する。

5. 自ら考え実践できる行動力

自らの行動に責任を持ち、主体的に考え実践できる人材を育成する。